



2023年11月22日

各位

興和株式会社

**興和 高脂血症治療剤「パルモディア[®]錠」の徐放性製剤
『パルモディア[®]XR錠 0.2mg／パルモディア[®]XR錠 0.4mg』
新発売のお知らせ**

興和株式会社(以下「興和」)は、2023年6月26日付で製造販売承認を取得しました高脂血症治療剤「パルモディア[®]XR錠0.2mg／パルモディア[®]XR錠0.4mg」(以下「本剤」)につきまして、2023年11月27日付で新発売いたしますのでお知らせいたします。

本剤は、興和が2018年より製造販売している「パルモディア錠0.1mg」(1日2回投与製剤)に製剤工夫を行うことで、1日1回投与が実現した徐放性製剤です。通常用量の「パルモディアXR錠0.2mg」に加え、最大用量となる「パルモディアXR錠0.4mg」を提供することで、血中の中性脂肪(トリグリセライド: 以下「TG」)の低下が必要とされる患者さんの飲み忘れ防止など、服薬アドヒアランスの向上に貢献できるものと期待しています。国内で実施した脂質異常症患者を対象とした第Ⅲ相臨床試験においては、パルモディア錠と同様の強力なTG低下作用と安全性が確認されています。

パルモディア錠／パルモディアXR錠は、興和が自社創製した世界初の選択的PPAR α モジュレーター(Selective Peroxisome Proliferator-Activated Receptor α Modulator: SPPARM α)であり、主に肝臓の脂質・糖代謝に関わる標的遺伝子群の発現を調節することにより、血中TGの低下等の脂質代謝を総合的に改善させます。

興和は、医療現場に新たな治療選択肢を提供することで、より多くの患者さんのQOLの向上に貢献していきたいと考えております。

【ご参考】

■ 製品概要

販売名	パルモディア®XR錠 0.2mg／パルモディア®XR錠 0.4mg
一般名	ペマフィブラート
効能・効果	高脂血症(家族性を含む)
用法・用量	通常、成人にはペマフィブラートとして1回0.2mgを1日1回経口投与する。 ただし、トリグリセライド高値の程度により、1回0.4mgを1日1回まで増量できる。
包装	0.2mg錠 PTP:100錠、500錠 パラ:500錠 0.4mg錠 PTP:100錠、500錠 パラ:500錠
薬価	0.2mg錠 61.30円 / 0.4mg錠 113.40円
製造販売承認日	2023年6月26日
薬価基準収載日	2023年11月22日
発売日	2023年11月27日
製造販売元	興和株式会社

■ 製品写真

